

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	乳幼児医療費助成事業		コード	担当課係	保険医療
			02-01-01-13	担当者	吉田 佳奈子
事業実施期間	平成17年度～		電話	64-1819	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	健康でやさしさあふれるまちづくり			
	中項目	やさしさあふれるまちづくり			
	小項目	子育て支援			
	施策	医療費助成制度の充実			

事業について	
目的	乳幼児に係る医療費を支給し、保護者の負担を軽減することにより、乳幼児の健康保持及び増進に寄与するとともに児童福祉の向上に資する
対象(誰のために)	市内に住民登録をし、医療保険に加入している満6歳未満の乳幼児(ただし入院については小学校就学前まで)
内容	自己負担の3割(3歳未満は2割)を助成し、本人の負担額ゼロとする

事業の結果			
実施項目	17年度		
	回数など(単位)	回数など(単位)	回数など(単位)
医療費支給件数	29,004 件		
医療費支給額	61,189,584 円		
受給者数	2,149 人		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	65,037	国庫補助金等	14,232	直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	4,300	受給者負担		人件費		受給者負担	
	合計	69,337	一般財源等	55,105	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.75	人		人
結果指標名	乳幼児医療費支給件数			
結果指標量	29,004			
単位	件			
対前年比	—			
事業費	69,337,000	円		円
単当たりコスト①	2,391	円		円

結果指標名	受給者数			
結果指標量	2,149			
単位	人			
対前年比	—			
事業費	69,337,000	円		円
単当たりコスト②	32,265	円		円

事業の成果			
成果指標名	年間一人当たり支給件数	式又は説明	1年間で医療費の支給を受けた乳幼児の一人当たり回数
	17年度		
成果指標量	13.50		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	13回	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等: 備前市乳幼児医療費給付に関する条例
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用して <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	
コメント	平成18年4月からは外来についても小学校就学前まで無料とし更に児童生徒医療費助成制度の実施とあわせ、より一層の充実が図られると期待される。
評価区分	<A~E>
	A

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	30,000件	結果指標量②	2,300人
目標値	結果指標量		13回

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性	対象者拡大	平成18年度	乳幼児の健康保持及び増進にさらに寄与できる

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。